

膵癌の診断と治療の現況



社会医療法人敬愛会 中頭病院 消化器内科

石原 健二

本日の内容

膵臓ってどんな臓器？

膵がんってどんな病気？

どうすればみつけるの？

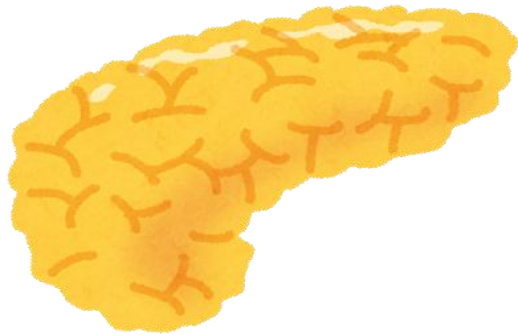
治るの？

日本の現状はどうなっているの？

ポイント

膵臓ってどんな臓器？

➤ こんな形で



➤ 胃の後ろにあり



➤ 食物の消化吸収を助けたり

➤ ホルモンを産生して血糖値の調整をしている

ポイント

膵がんってどんな病気？

- 膵がんの約9割は「浸潤性膵管癌」です。
- 膵がんの家族歴、慢性膵炎、IPMN(膵嚢胞)、糖尿病、喫煙、肥満が危険因子です。



喫煙、多量飲酒、肥満の多い沖縄県民は、特に注意が必要かもしれません！

ポイント

日本の現状はどうなっているの？

➤ 膵がんで亡くなる方が増えています！
（肺、大腸、胃について4位）

➤ 全体の5年生存率13%

➤ 腫瘍径1cm以下なら80.4%

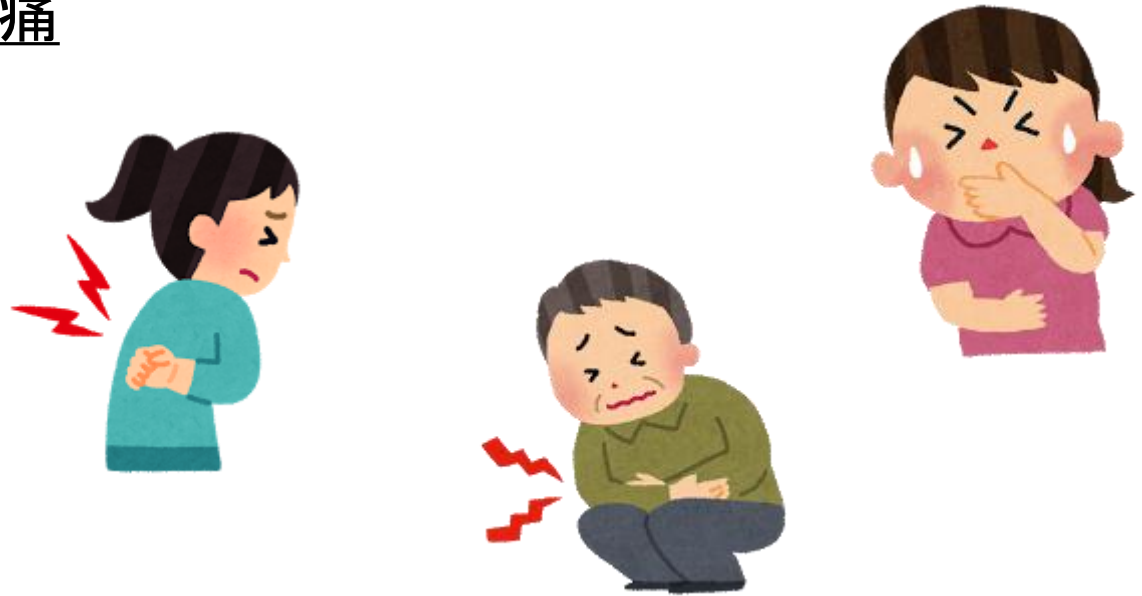


2cm

※膵がんの早期発見 ≡ 1cm以下

膵がんの症状は？

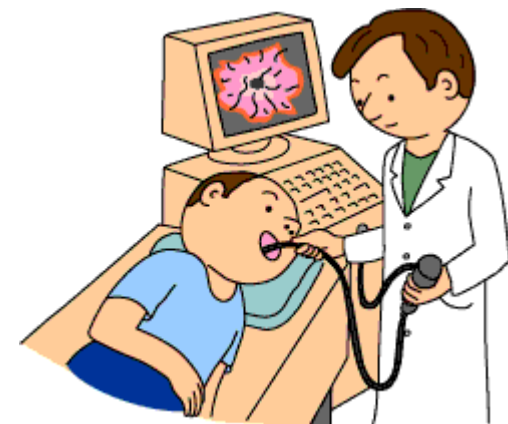
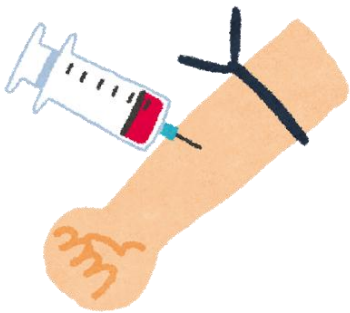
- 上腹部違和感、腹痛
- 背中の痛み
- 吐き気、嘔吐
- 下痢
- 体重減少
- 黄疸
- 腹水



- これらの症状は、膵がんの特徴的ものではないため、症状だけで膵がんを診断することはできません。
- 特に初期の膵がんではほとんど症状が現れず、診断を難しくしています。

膵がん発見のための検査

1. 血液検査
2. 超音波検査(腹部エコー)
3. 腹部CT
4. MRCP(磁気共鳴胆管膵管撮影)
5. ERCP(内視鏡的胆管膵管造影)
6. EUS(超音波内視鏡)



ポイント

どうすればみつかるの？

- 膵がんは、非常に進行が速く、早期発見しにくい。
- 血液検査、腹部超音波検査をきっかけに発見されることもあるが、十分ではない。

✓危険因子を評価して、リスクの高い方はCT、MRCP、EUSなどの検査を受けることで、早期発見できる可能性がある。

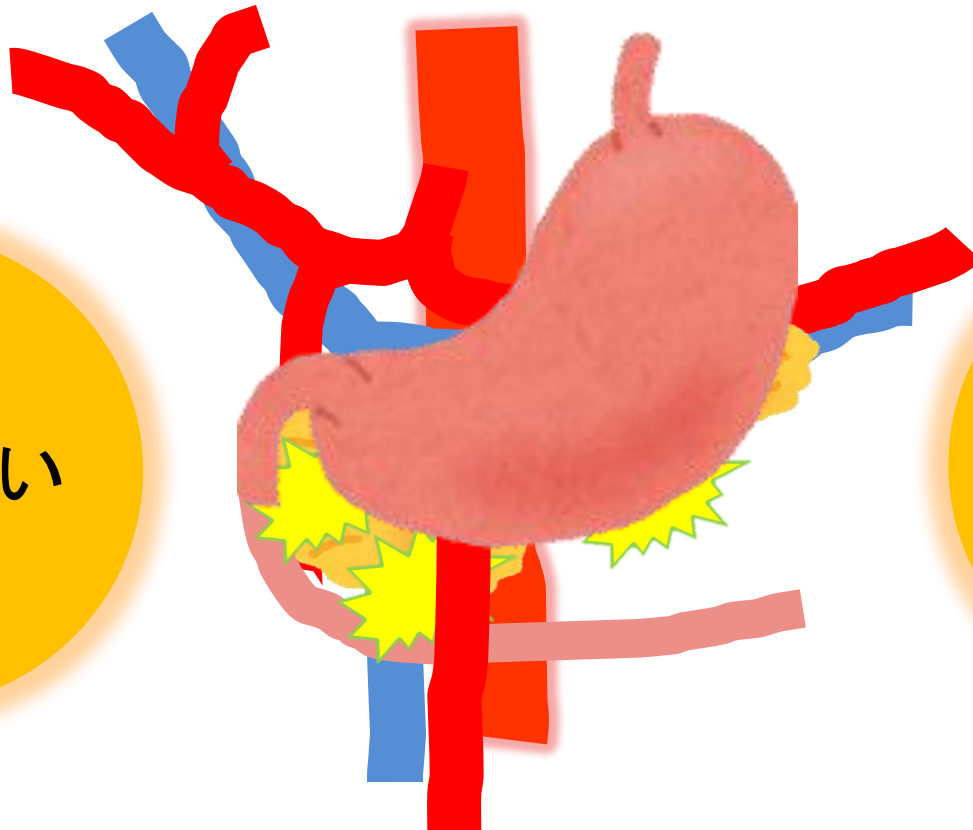


全ての人に、全ての検査を行うわけにはいかないため、ある程度絞り込む必要がある。

膵がんの治療(手術)

- 膵がんの根治治療は、外科手術だけです。
- しかし発見時には多くが進行しており、切除可能な例は20%程度しかありません。

進行が速い



手術の
難度が高い

膵がんの治療（化学療法の進歩）

2001年

GEM

2007年

S-1

2011年

Erlotinib + GEM



2013年

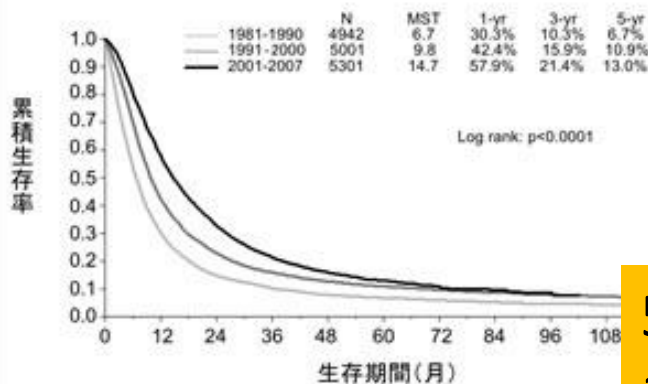
FOLFIRINOX

2014年

nab-Paclitaxel + GEM



通常型膵癌全症例の生存率推移 (JPS2011)



2013年以降、2つの強力な治療が登場

生存率の改善が期待されている。

5年生存率
13% (2011年)



まとめ

膵がんを早期発見するために

- ✓ 膵がんは、非常に進行が速く、早期発見しにくい。
- ✓ 危険因子が2個以上あるときは検査を考慮しましょう。

中リスク:2-3倍

- 喫煙
- 肥満
- 糖尿病

高リスク:4倍以上

- 家族歴
- 慢性膵炎
- IPMN(膵嚢胞)

当院ではCT、MRCP、PET-CTに加え、EUS(超音波内視鏡)でのスクリーニング検査も積極的に行っています。

おわりに

- 膵がん早期発見・診断はいまだ困難な状況ではありますが、リスクの高い方を絞り込み、それに対する画像検査を積極的におこなうことで、発見率の向上、死亡率の低下につながると信じています。
- 現在も新しい検査方法、治療法が研究途中であり、これらの成果にも期待したい。